



## 力いっぱいぺったんこ！ ちから

12月7日 美幌保育園餅つき

園児が順番に杵を持って、よいしょ、よいしょと声を合せながら餅をつき、できたての味を楽しみました。

びほろ町

ぎがい

### 12月定例会のあらまし

行政報告……………2 P  
条例改正、補正予算など……………3 P

### こんなことを聞きました

一般質問 10人登壇 ……………4 P

### こんなことを決めました

決算審査特別委員会決算認定報告……………15 P  
10月臨時会・11月臨時会……………16 P

広報の発行は、5月・8月・11月・2月の年4回です。

No. 243 令和4年2月1日

◇発行／北海道美幌町議会 ◇編集／議会運営委員会

# 12月定例会

条例改正、補正予算などを審議

## 12月定例会のあらまし

- 【7日】会期を3日間と決定し、町長から行政報告を受け、議員4名（藤原・戸澤・松浦・木村）が一般質問に登壇して、公共施設のバリアフリー対策、公園引当地活用推進事業、障がい者等用駐車スペース（思いやり駐車場）の設置、観光振興などについて活発な議論が交わされました。
- 【8日】議員4名（馬場・上杉・岡本・稲垣）が一般質問に登壇して、福祉行政、スポーツ・健康のまち宣言、高齢者の安全運転、美幌町民会館の利用などについて活発な議論が交わされました。
- 【9日】議員2名（大江・坂田）が一般質問に登壇して、隠れ教育費、教育行政などについて活発な議論が交わされました。その後、議案審議に入り、人事案件（固定資産評価審査委員会委員の選任及び人権擁護委員の推薦）、条例の新規制定及び一部改正、補正予算案9件（一般会計（第10号及び第11号）・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計・公共下水道特別会計・個別排水処理特別会計・水道事業会計・病院事業会計）、指定管理者の指定（美幌町交流促進センター「峠の湯びほろ」）を審議し、いずれも原案どおり可決しました。次いで、2件の意見書案を可決し、定期監査及び例月出納検査の報告を受け、各常任委員会からの「閉会中の継続調査」の申し出を承認して、全日程を終了し閉会しました。

## 町長の行政報告（要旨）

### ◆ご寄附について

新星レジャー開発株式会社様から、会社創業30周年の節目にあたり、町の福祉医療に役立てていただきたいと100万円のご寄附をいただきました。ご厚志をありがたくお受けし、ご趣旨に沿って活用してまいります。

### ◆新型コロナウイルスワクチン接種について

本町では、本年4月22日から接種を開始しましたが、11月6日現在において、2回目の接種終了者が全体で14,980人、接種率は85.7%となっています。このことは美幌医師会をはじめ、多くの関係者のご協力に加え、町民みなさまのワクチン接種に対するご理解とご協力によるものと感謝いたします。

ワクチン接種を希望された方は概ね接種を終えたことから、民間診療所での個別接種は9月30日、集団接種は10月24日をもって終了とさせていただきましたが、引き続き国保病院では毎週火曜日、水曜日に1日54名の接種体制を維持しています。

3回目接種について、国では追加接種が有効との見解から、2回目の接種を終了し、概ね8か月以上経過した方を対象とするなどの基本方針が示されたところであり、本町においても、通算3回目の接種に向けて準備を進めています。

今後においても、引き続き美幌医師会をはじめ、各方面のみなさまとの連携と情報共有を図りながら、早期に、速やかに接種を行うことができるように取組んでまいります。

### ◆美幌町立国民健康保険病院の医師確保について

10月1日付けで渡部浩二消化器内科医師を採用しました。地域医療の根幹を担う国保病院において、医師確保は最重要課題であり、今後も引き続き必要な医師確保に取り組んでまいります。

※ その他、「農作物の生育状況について」「美幌町立国民健康保険の医師の退職について」報告がありました。

## 人 事 案 件

選任の同意、推薦の決定をしました。

◆固定資産評価審査委員会委員  
菅原雅之氏(再)◆人権擁護委員候補者の推薦  
白石真知子氏(再)

## 条例の新規制定・一部改正

全て原案どおり可決しました。  
主な内容は次のとおりです。

- ◆行政手続きにおける押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定  
国や北海道での行政手続きにおける押印廃止に向けた取組を受けて、本町においても押印見直しを行うために関係条例を改正
- ◆美幌町税条例の一部改正  
国民健康保険税における賦課割合の全道統一化に向けた算定方式及び税率の見直し、未就学児に係る均等割額を減額して子育て世帯の負担軽減を図るための改正
- ◆美幌町手数料徴収条例の一部改正  
長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の改正により、市町村が行う長期優良住宅の計画認定事務が改正されることに伴う手数料の改正
- ◆美幌町国民健康保険条例の一部改正  
産科医療補償制度の改正に伴う出産育児一時金の基本額並びに加算額の改正
- ◆美幌町交流促進センター条例の一部改正  
「峠の湯びほろ」の継続的な施設運営を可能とするため、令和4年4月から入浴料金値上げの改正

## 補 正 予 算

全て原案どおり可決しました。  
主な内容は次のとおりです。

- ◆一般会計  
新型コロナウイルスワクチン接種3回目の実施に伴う経費 5,786万9千円  
福祉灯油などの助成に伴う経費 2,122万8千円 の増額など

## ◆特別会計・企業会計

- ・国民健康保険特別会計 △219万7千円  
会計間異動に伴う人件費の減額補正
- ・後期高齢者医療特別会計 △1,146万8千円  
広域連合市町村保険料等負担金の減額補正
- ・介護保険特別会計 1,156万4千円  
特定入所者介護サービス費負担金の増額補正
- ・公共下水道特別会計 △1,130万3千円  
会計間異動に伴う人件費の減額補正
- ・個別排水処理特別会計 84万1千円  
会計間異動に伴う人件費の増額補正
- ・水道事業特別会計 2,822万9千円  
企業債償還金の増額補正
- ・病院事業特別会計 △6,167万5千円  
人件費の減額補正

各会計補正額と補正後の総額

| 会 計 名                    | 補 正 額                | 補正後の総額      |
|--------------------------|----------------------|-------------|
| 一 般 会 計 (第10号)<br>(第11号) | 4,814万円<br>1億1,847万円 | 117億7,094万円 |
| 国民健康保険特別会計 (第2号)         | △219万円               | 26億2,473万円  |
| 後期高齢者医療特別会計 (第1号)        | △1,146万円             | 3億2,816万円   |
| 介護保険特別会計 (第3号)           | 1,156万円              | 20億8,607万円  |
| 公共下水道特別会計 (第2号)          | △1,130万円             | 11億1,784万円  |
| 個別排水処理特別会計 (第1号)         | 84万円                 | 1億1,760万円   |
| 水道事業会計 (第1号)             | 2,822万円              | 14億2,123万円  |
| 病院事業会計 (第1号)             | △6,167万円             | 24億787万円    |

※( )内は、補正回数

※金額は、万円未満を切り捨てて表示しています。

## 指 定 管 理 者 の 指 定

## ◆美幌町交流促進センター（峠の湯びほろ）

指定管理が本年度末をもって満了となることから、指定管理に関する公募結果に基づき、引き続き、令和8年3月31日まで株式会社道央環境センターに指定することを原案どおり可決しました。



## 2件の意見書案を可決し関係機関へ提出

令和3年12月定例会では、4件の意見書の提出を求める要請・陳情のうち、2件の意見書案を可決し国等の関係機関へ提出しました。ここでは主な内容についてお知らせします。

### ① 燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更に関する意見書(要旨)

#### 1 燃油や生産資材等の価格高騰対策について

農業用に使用する軽油については、昨年より価格上昇が続いているほか、園芸農家では冬期間において施設ハウス用の燃油使用量が増加することから、価格上昇分を補填する対策を強化するなどの価格高騰対策を講ずること。また、燃油価格高騰に連動して、石油製品をはじめ各種生産資材（肥料、飼料など）に加え、農業用施設などの価格も高騰し、農業経営を圧迫していることから、農家負担の軽減を図る対策を講ずること。

#### 2 新規就農者育成総合対策の地方自治体負担の軽減について

新規就農者育成総合対策については、新規就農者や後継者などの円滑な就農が促進されるよう、十分な予算を確保すること。また、来年度からは、これまでの全額国による財政負担から、地方負担が課せられる内容となり、限られた地方自治体の財源によって取組に差が生じる可能性があることから、引き続き国が全額財政負担すること。

【提出先】内閣総理大臣 外

### ② 北海道農業の基幹作物てん菜の生産を守ることを求める意見書(要旨)

- 1 てん菜交付金対象数量64万トンの枠を撤廃し、生産者が意欲を持っててん菜生産に取り組めるように支援を強めること。
- 2 国内産糖製造事業者への支援を強めること。
- 3 農業基本計画の食料自給率引き上げに向けて、国の責任で輸入調整金の収支の改善を図ること。



【提出先】内閣総理大臣 外

こんなことを決めました

## 一般質問

には10人が登壇

### 質問者と質問項目

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■藤原 公一議員……5頁</p> <p>① 公共施設のバリアフリー対策について</p> <p>② 高齢者支援の充実について</p> <p>■戸澤 義典議員……6頁</p> <p>① 公園引当地活用促進事業について</p> <p>② 地域コミュニティ場所の確保について</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症検査キットの現況について</p> <p>■松浦 和浩議員……7頁</p> <p>① 公共施設における障がい者等用スペース（思いやり駐車場）の設置について</p> <p>② モンセンシャルワーカーの人員確保と支援について</p> <p>③ 財政運営計画について</p> <p>■木村 利昭議員……8頁</p> <p>① 美幌町の観光振興について</p> <p>■馬場 博美議員……9頁</p> <p>① 福祉行政について</p> <p>② 財政運営について</p> <p>③ 経済対策について</p> <p>■上杉 晃央議員……10頁</p> <p>① スポーツ健康のまち宣言について</p> <p>② トレイルルートを活用した地域の活性化について</p> | <p>③ 高齢者向け住まいの施設整備について</p> <p>■岡本美代子議員……11頁</p> <p>① 高齢者の安全運転について</p> <p>② 衛生行政について</p> <p>③ 給食費無償化事業について</p> <p>■稲垣 淳一議員……12頁</p> <p>① 美幌町民会館の利用について</p> <p>② 観光行政について</p> <p>■大江 道男議員……13頁</p> <p>① 「隠れ教育費」対応について</p> <p>② コロナ検査キット配布について</p> <p>③ 学校トイレに生理用品の配置を</p> <p>■坂田美栄子議員……14頁</p> <p>① 教育行政について</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 一般質問とは

一般質問は定例会において、議員が町政全般にわたり執行機関（町や教育委員会など）に対し、事務執行の状況や将来に対する方針の考え方、疑問点などについて質問するものです。

一般質問は議員固有の権限の一つで、議案審議とともに議会活動の中において最も重要なものであり、行政の執行を監視し、建設的に政策を論議することで、公正な行政を確保するものです。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。



## バリアフリー対策

藤原  
公一  
議員

### 問 男子トイレ小便器の手すりを奥側に設置した理由は

**答** 各利用者の動線が交錯することから、周囲に十分なスペースが確保できる奥側に設置した

**答** より完成が新しい町民会館、びほろ、新庁舎の多機能トイレは自動ドアになっていないが、その経緯と改修の考えは。

**答** しゃきつとプラザ以外の公共施設は利用頻度を勘案して簡易に開け閉めができるもので、かつ安全性の高い引き戸式ドアを採用している。

誘導ブロックの設計は

**問** 新庁舎正面玄関に設置されている視覚障がい者誘導ブロックが途中で切れているが、どのような視点で設計したのか。また、改修の考えは。

**問** しゃきつとプラ

**答** 手すり付きトイレを出入口に近接させた場合、各利用者の動線が交錯することから、身体に障がいのある方が安全・安心に使用することができ、周囲に十分なスペースが確保できる奥側に設置した。



**答** 点字ブロックは、目の不自由な方に対する誘導として効果的である一方、廊下などに設置した場合、歩行が不自由な方に支障を来すなどの課題がある。庁舎内入口（ロビー）まで点字ブロックを設置し、来庁者がお困りの際には職員が案内する対応としている。

身障者への対応は  
図書館の駐車場

**問** 側スロープには公用車が停車し、玄関は自動ドアでなく、インターホンが故障したままである。今後の対応は。

**答** 身体障がい者専用駐車場などの表示によりスロープからの車の乗降スペースを確保したい。インターホンは不便を来すことのないよう修繕したい。

## 高齢者支援

認知症への取組は

**問** 国の認知症施策推進大綱を踏まえた本町の認知症に対する取組状況は。

**答** 地域包括支援センターを中心とした認知症の相談支援及び早期発見、認知症

カフェの開催による本人や家族に対する支援など、共生と予防を考慮した事業を展開している。

認知症サポートは

**問** 「どこシル伝言板」を導入している自治体が増えている。認知症QRコードシールを導入する考えは。

**答** SOSネットワークの関係機関による情報共有の継続や登録情報の更新、搜索手法に関する調査、研究を行いたい。

普及啓発は

**問** 新たな認知症基本法のもと、今後の普及啓発の考えは。

**答** 講演会による啓発をはじめ認知症カフェの開催など、当事者や家族と一般の方との交流によるネットワークの充実に努めたい。

## 一般質問

## 公園引当地

## 活用促進計画の策定状況は

戸澤  
義典議員

答

有効活用の方角性を見出すまでの検討が  
されておらず、策定には至っていない

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。

問 公園引当地の活用促進について、これまでもどのような検討がされてきたのか。また、活用計画などの策定状況は。

答 面積が小さいものや不整形な場所も多く、町として有効活用の方角性を見出すまでの検討がされておらず、策定には至っていない。今後、第6期美幌町総合計画にあるように、地域の声を取り入れ、

## 地域コミュニティ

場所の確保は

問 空き家を地域コミュニティの場所として活用できれば人が集まりやすくなる。ルール作りは必要かと思うが、貸し借りについて、当該自治会と持ち主とでやってくれと言うのか、ルール作りなど行政に任せてくれと言うのか。各地域が利用しやすいコミュニティ場所の確保についての考えは。

地域が有効活用できる利用方法について検討したい。

答 町が空き家を購入して地域コミュニティの場所とする考えはないが、自治会や老人クラブなどが所有者から提供を受け、若しくは借用して空き家を活動場所にしたいと相談があった場合は、町が一定のルールづくりを行って、コミュニティ活動の推進に努めたい。

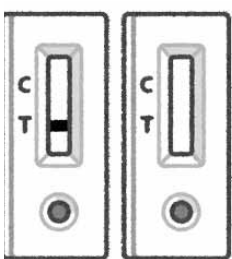
## コロナ検査キット

配布状況は

問 美幌町では新型コロナウイルス感染症を心配する町民の不安を解消するため、本年6月以降一定数の検査キットを保有し、迅速な対応に備えてきた。個人を対象として当初1千キットを用意したが、キットの配布・使用状況、配布目的に対する成果は。

答 令和3年10月末現在118キットを配布し、感染者や濃厚接触者と接触した可能性のある教育施設または児童施設の生徒・児童、その家族、従事される職員や町内企業の従業員などに配布を行っている。検査結果が陰性であれば

感染への不安の解消に繋がり、陽性であれば直ちに発熱外来を受診していただくことで感染拡大の防止に繋がることから、成果は達成されていると考えている。本年12月1日から3回目のワクチン接種により感染状況が安定するまでの間、検査キットの配布対象を美幌町へ帰省する方、町内企業などに勤めている方、感染者または濃厚接触者と接する機会があった方へ拡充することにより感染拡大の未然防止に努めたい。



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。



障がい者等駐車場

**問** 新庁舎駐車場の障がい者使用スペースの確保は

松浦  
和浩議員

**答** 正面玄関から近い位置に2台分を整備する

**問** 新庁舎駐車場の障がい者使用スペースの確保と掲示は。

**答** 正面玄関から近い位置に2台分を整備する。路面に「障がい者のための国際シンボルマーク」を表示し、視認性の高い看板を設置する。

**問** 障がい者や妊産婦、高齢者など歩行が困難な方々を支援するために「思いやり駐車場」などの名



思いやり駐車場(マーク)

称で駐車区画を確保する考えは。

**答** 「思いやり駐車場」として整備し、看板などで「障がい者のための国際シンボルマーク」を表示する。

**問** 利用証制度の導入は

**問** 障がい者等用駐車区画の利用対象者に利用証を交付し、適正に駐車スペースを利用できる「パーキング・パーミット」・「ひとにやさしい駐

車場利用証制度」を導入する考えは。

**答** 利用証制度の導入は考えていないが、障がい者等用駐車区画を利用されたい方が利用できないといったことが無いよう、適正利用を促す注意喚起の表示など必要な対策を講じたい。

エッセンシャルワーカー

実態の把握は

**問** ①介護保険施設などの給与支給額の実態把握は。

**答** ①確認項目に無く把握していない。

②現在のところ詳細が示されていない。

インフラ従事者への支援は

**問** ①技術力向上や資格取得などの人材育成施策推進の考えは。

②公共事業発注において受注機会が向上する総合評価導入などの方策は。

**答** ①重要な課題であり、これまでの事業を継続するほか、新たな支援策も検討したい。

②競争の原理を働かせ経済性を確保するという観点から、指名競争入札または随意契約の方式とする。

財政運営計画

予算編成の優先施策は

**問** ①産業分野や福祉分野の重要施策は。

②行政改革の成果と課題は。

**答** ①産業分野は「農林業の振興」「商

工業の振興」「観光の振興」など、福祉分野は「新型コロナウイルス感染症への対応」「子ども・子育て支援の充実」などを重点的に取り組む。

②計画どおり事業が実施され一定の成果があることを認識している。行政に求める施策も変化し、デジタル化などの施策に対応する必要がある。

図書館建て替えは

**問** 計画の進捗状況は。

**答** 本年6月に12名で構成する図書館整備検討委員会を組織した。本年度中に基本構想を、令和4年度末までに基本計画を策定すること進めている。

## 一般質問

## 観光振興 問 今後の観光の方向性と重要性は

木村  
利昭議員

答

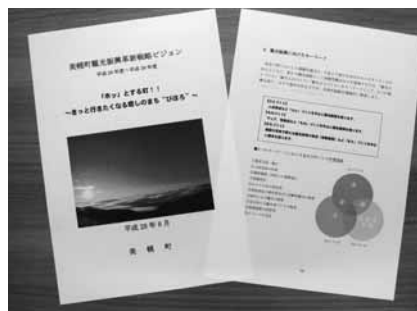
「美幌峠」を核とした国道243号線沿いの  
魅力化を重点的に推進したい

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。

**問** 美幌町では、平成28年に策定された「美幌町観光振興革新戦略ビジョン」のもと、観光まちづくり協議会や観光物産協会が中心となり、観光振興を目指し様々な取組を行っている。美幌町は長年イベントはあるものの恒常的な「稼ぐ観光」や「体験型観光」といった側面が弱く、行政としてもその開拓に手を加えてこ

なかつた印象を強く持っている。グランドホテルが閉館し、特にビジネスとしての宿泊には大きな影響を及ぼしているが、空港とのアクセスの良さ、そして周辺観光地へのアクセスも考えると、グリーンビレッジやエコハウス、最近少しずつ充実してきているゲストハウスなどの民泊を活用した「中長期型滞在（ワーケーションも含む）」を促す観光スタイルが美幌町には適していると考えてる。

しかし、単に宿泊施設があるだけでは



観光振興革新戦略ビジョン

観光は成り立たず、「地域の魅力を活かした体験の充実」や「地域一丸となって受け入れ地盤を作ること」がとても重要である。

そのためには、「美幌町の今後の観光の方向性」と「重要性」をしっかりと示すことが必要では。

**答** 「地域の魅力を活かした体験の充実」及び「地域一丸となった受入地盤」としては、美幌地区三町広域観光協議会が実施主体である屈斜路外輪山トレイルートの開発に、近隣の自治体や観光協会、環境省と連携し取り組んでいる。また、2市3町で構成するサイクルアドベンチャーオホーツク推進協議会に参画し、事業を受託する観光まちづくり協議会と連携しながらサイクルツーリズムの推進を図っている。

「美幌町の今後の観光の方向性」及び「重要性」については、「美幌町観光振興革新戦略ビジョン」に掲げる目標の達成が

重要であると認識しており、令和5年度から令和8年度までの「アクションプラン」を令和4年度に策定する予定である。具体的には、見る観光から体験する観光へと観光客のニーズが変化しており、「美幌峠」を核とした国道243号線沿いの魅力化を重点的に推進してまいりたい。今後も、観光関連団体と連携し、美幌町に來られたお客様の満足度を高められるような観光行政を進めていきたい。



美幌峠

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。



## 福祉灯油 問 全ての非課税世帯へと見直しすべきでは

馬場  
博美議員

答 65歳以上の高齢者などを中心に  
助成を行いたい



問 ①低所得者は高齢者世帯だけではなく、条件を全ての非課税世帯へと見直しすべきでは。

②灯油の価格が値上がりしていることから、1世帯当たりの助成額の見直しをすべきでは。

③住民基本台帳上では別世帯でも同居している場合は同一世帯とみなすとしているが、確認方法は。

答 ①社会的弱者に



対しては冬季暖房における灯油などの価格高騰の現状を踏まえ、更なる支援が必要と判断し、65歳以上の高齢者などを中心に助成を行いたい。

②価格情勢を考慮して1世帯5千円から1万円に助成額を変えたい。

③住民基本台帳上で同一住所の方は同一世帯とみなして発送

## 財政運営

新年度予算編成は

問 ①予算編成に当たり、町長の具体的な方針及び重点的に取り組む項目は。

②町民のニーズや意見・要望などをどのように把握し、予算に反映するのか。

③議会と意見交換をする考えは。

④全事業について町民目線で事業評価をする中で、削減するものは削減し、必要なものは予算を増額するなどして予算編成すべきでは。

答 ①全ての事業を根底に立ち返って見直し、新たな施策は立案段階から町民ニーズを把握し制度設計を行うことで未来に責任を持った予算編成に取り組む。また、重点事項として「宿泊施設誘致支援策の検討」「次期廃棄物処理施設の整備促進」など26事業に取り組む。

②自治会連合会をはじめ商工会議所、JAなど各種団体からの意見・要望のほか、行政課題を解決すべく情報を収集のうえ、必要な対策を講じられるよう努めたい。

③議会との意見交換を行う場を設ける予定はない。

④事業の必要性や効果を検証し、削減するものは削減を、必

## 宿泊施設誘致

取組状況は

問 関係機関との協議経過を含めこれまでの取組状況及び誘致活動は。また、図書館との複合施設での検討は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、進んでいない状況ではあるが、引き続き宿泊施設の誘致に努めたい。また、図書館との複合施設での検討は選択肢の1つであると考え、美幌町に相応しい取組を総合的に判断していきたい。

## 一般質問

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。



**問** 美幌町はスポーツ振興に力を注ぎ、スポーツ少年団活動でも北海道屈指の町であり、毎年、小学生から高校生などが全道・全国大会に出場し、素晴らしい活躍をしている。これまでのスポーツ普及、人材育成の実践活動は町の誇りであり、健康で活力のあるスポーツのまち美幌町を全国に向かって情報発信するために



スポーツ振興

問

「スポーツ・健康のまち宣言」を英断すべきでは

上杉

晃央議員

答

まちづくりを推進する上で有効な手段の一つと認識している

「美幌町スポーツ・健康のまち宣言」を今こそ英断すべきでは。

**答** 宣言はまちづくりを推進する上で有効な手段の一つと認識しているが、ホームページ等で情報発信をしながら健康づくりを担当する福祉部や関係団体と連携し、さらにスポーツ振興の施策をより実践的に進めたい。

トレイルルート

推進方針は

**問** 大自然を満喫できるトレイルルートが町にあることに誇りを持ち、全国に情



トレイルルート

報発信すべきと考える。多くの町民にトレイルの体験をしてもらう魅力あるプログラムづくり、美幌の子供たちが校外授業でトレイルに参加して身近にある大自然を歩いて楽しむ喜びや自然保護、環境教育などにも結び付く優れたプログラムを学校教育で取り入

れるべきと考えるが、具体的な推進方針は。

**答** 今後、本格運用するためには津別町・大空町・美幌町それぞれとの観光協会と町が連携して進める必要がある、現在協議会において維持管理体制について協議中であることから、その結果を踏まえ関係する省庁及び自治体と協議を重ね、具体的な推進方針を検討したい。学校教育での取り入れについては、ふるさと教育の優れた生きた教材として、学校現場においても自然や環境の教育、また、子供たちの体力づくりのために活用できる新たな資源であることは認識しており、社会教育や社会体育を含めて幅広く活用

高齢者福祉

ケアハウスの検討状況は

**問** ケアハウス、サービス付き高齢者向け住宅などのこれまでの検討状況と今後の推進方針は。

**答** 過去に事業者と整備の意向について検討したことはあるものの、具体的な協議には至っていない。令和2年5月、第8期美幌町介護保険事業計画の策定時に、要介護認定を受けている方に実施した在宅介護実態調査において、回答者の50.6%が施設等への入所を検討していないと回答している。引き続き、高齢者の方のニーズに合わせた施設の整備について検討したい。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。



## 高齢者運転

### 問 町独自の安全運転ルールを作る取組は

岡本

美代子議員

答

町独自の安全運転ルールの制定は難しいと考えている

**問** 高齢者にいかに安全に運転していたか、地方独自の取組をされているところもあり、高齢者でも身体機能が著しく低下していたり、認知機能低下などの理由がなければ、安全に運転していただくための取組が必要である。現在取り組んでいる安全教室の他に、美幌町独自の安全運転ルールを作るなどの取組は。

**答** 高齢者「交通安全教室」やまち育出

前講座などを通じて脚力や判断力、身体の柔軟性の低下など高齢者特有の注意事項を含めた周知活動に取り組んでおり、10月には北海道警察の交通安全教育車「ほくと号」を誘致して、運転シミュレーターを使った安全運転診断と講習会を開催したところ。引き続き、交通ルールや運転技術の再確認を行うことで、高齢者の運転による交通事故の未然防止に努めるが、町独自の安全運転ルールの制定

### 合同納骨塚

墓誌の設置は

は難しいと考えている。

**問** 令和2年12月定

例会での答弁では、

町で納骨塚を運営するときに墓誌を設置し名前を残すということを考えていた方はほとんどいなかったと認識しており、必要とする方が出てきたら検討したいとの答弁であった。北見市も最初から設置していたのではなく、市民の声にこたえるかたちで墓誌の取組を始めたとのことである。納骨塚への墓誌

の設置に関する考えは。

**答** 既にお骨を収蔵

している方を含めて、墓誌の設置や利用料金にかかる希望調査を実施し、他の自治体の状況を参考に利用者にご負担いただくことを基本的に墓誌の設置を考えていきたい。



合同納骨塚

### 給食費無償化事業

年齢制限の撤廃は

**問** 令和3年6月定

例会での答弁では、

無償化は有効な負担軽減ではあると考えているが、国や道からの補助制度はなく、

町独自の政策となり財政負担が伴うことから、当面は現行制度でいくとの答弁であった。改めて考えを伺いたい。

**答** 年齢制限を撤廃

し、第3子以降は全て無償化の対象にすべきについては、6月定例会で答弁したとおり、給食費の無償化は本来、国が責任を持って実施すべき事項であると考えており、本事業は町独自の政策であり財政負担を伴う事業であるため、当面は現行制度で進めていく考えに変わりはない。



## 一般質問

## 町民会館

稲垣  
淳  
一  
議員

**答**

内容によっては特別事情としての配慮が必要と考えている

**問** 催しによっては1年2か月前から予約の相談はできないか



**問**  
① 公用扱いとは

言えない事業に対しても、300人規模の催しに対しては1年2か月前からの相談に応ずることはできないか。

②メンテナン스와使用不可となつてゐる日数が各月多く取られてゐるが、内容は、

③ホームページの予定の更新頻度を上げられないか。

④休館日の制定についての考えは。

## 答

**答** ①利用の規模により予約開始日の取扱いを変更することは考えていないが、公益的あるいは全道・全国規模の催しなど、内容によっては特別事情としての配慮が必要と考えており、問合せいただきたい。

② 吊物機構保守点検が年2回で8日間天井すのこのボルト増し締めが年1回で3日間、舞台照明設備保守点検が年1回で4日間、音響設備保守点検が年1回で4日間、ピアノ3台の保守点検が年1回で6日間となっております。



美幌町民会館びほーる

り、他に施設の修繕維持管理、空調設備保守点検が32日間、年間の合計日数は本年度57日間となっている。使用不可という表現を利用者にとって分かりやすい表現や利用しやすい環境を整えていきたい。

③ ホームページの情報が古くご迷惑をおかけしているため、更新頻度を増やしていきたい。

④ 新館部分の利用状況、利用者の利便性、施設管理の効率性を総合的に考え研究したい。

## 美幌峠レストハウス

休憩展望室の活用は

**問** 平成30年に環境省の補助を受けて、記念撮影コーナーや

VRを駆使した疑似体験を通して美幌峠の魅力アップのために工夫を凝らした施設となったが、3年

もたないうちに故障による撤去や使用不可の張り紙が貼つてあり、楽しみに来たお客様の期待を裏切る施設となっている。令和4年に1階部分をリニューアルするという話があるが「美幌峠レストハウス展望休憩室」の



美幌峠レストハウス

**答** V R 機器及び記念撮影機器の故障は管理する人を配置していないことが故障の原因と考えられることから、観光客などのニーズを考慮しながら故障なく利用できるような手法を早急に検討したい。

道の駅の利活用は

**問** 町と商工会議所との連携による新たな魅力発信基地としての取組は。

**答** 商工会議所及び  
関係団体と連携し、  
新たな魅力づくり  
への取り組みを推進  
したい。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。



## 隠れ教育費

### 問 美幌町での隠れ教育費の実態は

大江  
道男議員

答

小学校では6年間で約50万円、中学校では3年間で40万円前後である



少子化要因の認識は

問 少子化に悩む日

本で理想の子供数を  
持たない理由を夫婦  
に尋ねた調査で多い

回答は「子育てや教  
育にお金がかかりす  
ぎる」で若い層では

8割前後にも及ぶ。  
重く受け止める必要  
があるのでは。

答 他の調査でも同  
様の回答があると認  
識しており、今後の  
諸施策検討の参考に  
させていただきたい。

問 日本の教育の公  
的支出割合はOECD  
加盟国で比較可能  
な38か国中37位と最  
低レベルで、圧倒的

な公費不足の問題が  
ある。国民的な論議  
が求められていると  
思うが。

答 義務教育費無償  
化の原則と照らし合  
わせると、本来、国  
が負担すべきものと  
考えている。

給食費無償（助成）化は  
第1子、第2子の  
無償化を放置する  
ことは不平等であり  
許されない。せめて  
半額助成に踏み込む  
べきでは。

答 本来、国が責任  
を持つて実施すべき  
事項であるという考  
えをこれまでも説明  
したところ。仮に、  
半額助成した場合、

本年度では3千40万  
円の財政負担を伴う  
ことから、当面は現  
行制度で進めていく。

### コロナ検査キット

12歳未満への提供は

問 新型コロナウイルスに  
一刻も早い発見と  
隔離のために、12歳  
未満児世帯に対して  
抗原検査キットを提  
供すべきでは。

答 年末年始に向け  
て人の移動が活発化  
することや第6波の  
襲来も懸念されてい  
ることから、感染状  
況が安定するまでの  
間、美幌町へ帰省す  
る方や感染者又は濃  
厚接触者と接する機  
会があった方につい  
ても配布する対象者  
を拡大し、感染の未  
然防止に努めたい。

生理用品の配置は  
トイレに生理用品の配置は

問 美幌町でも女子  
児童・生徒や保護者  
の期待にこたえて、学  
校女子トイレに生理  
用品の配置を実施す  
べきでは。

答 児童生徒が生理  
用品を持参できない  
理由として家庭の貧  
困だけではない可能  
性もあり、保健室に  
て配布することによ  
り家庭の状況をしつ  
かりと把握し、悩み  
や心配事の相談にも  
つながる。当面は現  
状の取扱いを継続し  
ていきたい。

生理用品の配置は  
トイレに生理用品の配置は

問 美幌町でも女子  
児童・生徒や保護者  
の期待にこたえて、学  
校女子トイレに生理  
用品の配置を実施す  
べきでは。

答 児童生徒が生理  
用品を持参できない  
理由として家庭の貧  
困だけではない可能  
性もあり、保健室に  
て配布することによ  
り家庭の状況をしつ  
かりと把握し、悩み  
や心配事の相談にも  
つながる。当面は現  
状の取扱いを継続し  
ていきたい。

生理用品の配置は  
トイレに生理用品の配置は

問 美幌町でも女子  
児童・生徒や保護者  
の期待にこたえて、学  
校女子トイレに生理  
用品の配置を実施す  
べきでは。

答 児童生徒が生理  
用品を持参できない  
理由として家庭の貧  
困だけではない可能  
性もあり、保健室に  
て配布することによ  
り家庭の状況をしつ  
かりと把握し、悩み  
や心配事の相談にも  
つながる。当面は現  
状の取扱いを継続し  
ていきたい。



### 生理の貧困

トイレに生理用品の配置は

問 美幌町でも女子  
児童・生徒や保護者  
の期待にこたえて、学  
校女子トイレに生理  
用品の配置を実施す  
べきでは。

答 児童生徒が生理  
用品を持参できない  
理由として家庭の貧  
困だけではない可能  
性もあり、保健室に  
て配布することによ  
り家庭の状況をしつ  
かりと把握し、悩み  
や心配事の相談にも  
つながる。当面は現  
状の取扱いを継続し  
ていきたい。

## 一般質問

## 教育行政 問

## GIGAスクール構想の状況と課題は

坂田

美栄子議員

## 答

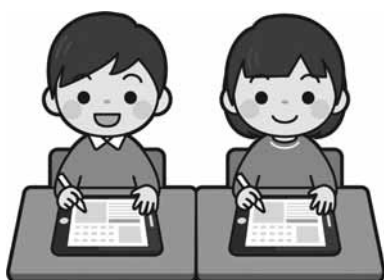
教職員の工夫により幅が広がっているが、低学年への指導や教職員の活用には差がある



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます。

**問** GIGAスクールにはトラブルがつきものだが、うまく進んでいるのか。自由度が上がってれば良い方向に向かっていて、できることや選択肢が増えていると判断することができるが、小中学校の状況と課題は。

**答** 授業では教育・教材用アプリケーションであるe-ライブラリを始めとして



ClassroomやJamboardなどをタブレット端末で活用しており、教職員の知恵や工夫により幅が広がっている。課題として、小学校低学年児童への指導や教職員の活用に差があること、また、活用の幅を広げるために必要な備品の整備などが挙げられる。

**問** スクールカウンセラーの課題はセラーが配置されており、その成果に期待しているが、現状と課題は。

**答** 今年度から小学校においてもスクールカウンセラーを配置し、町全体ではこれまでの1名から3名体制で実施している。今後人材が不足しているスクールカウンセラーを確保して相談体制を確立することや、教育相談室での様々な学習ニーズへの対応など、児童生徒に寄り添ったきめ細かな取組を進めたい。



**問** 電子書籍の導入は第6波の新型コロナウイルス感染拡大も危惧されていることから、電子書籍の導入を予定・検討している自治体が増えているが、美幌町での導入は。

**答** コロナ禍などで一斉休校となった場合においても読書環境が継続されることから有効であると考えている。導入に当たっては、検討している図書館整備とシステムの整備方法などで関連もあることから併せて研究したい。

**問** ヤングケアラーの漫画「リエゾン〜こどものこころ診療所〜」が全国学校図書館協議会の選定図書（中学生・高校生向け）に選ばれた。児童精神科を舞台に研修医が様々な心の病を抱える子供たちと出会い、解決に向き合っている内容で、漫画を通して分かりやすくこの問題に触れることができることから、学校図書館に配備すべきでは。

**答** ヤングケアラーを正しく理解する教材として有効であると考えており、各校と相談しながら配備に向けて進めていきたい。

## 11月臨時会

## 令和2年度決算は審査意見を付して認定

## 一般会計・特別会計【審査意見(要旨)】

一般会計等決算審査特別委員会(上杉晃央委員長)に付託された一般・特別会計の決算は審査意見を付して認定とする委員会報告のとおり決定しました。

## 1 一般会計全般について

国の「経済財政運営と改革の基本指針」の下、美幌町は財政運営計画に基づき、財政の健全化を進めつつ、少子高齢化対策、防災対策、老朽化の進む公共施設整備、人口減少対策、新型コロナウイルス感染症対策などの課題に取り組んできた。その結果、経常収支比率は82.1%、前年度比4.8ポイント悪化してはいるが、実質公債費比率は7.4%、前年度比1.2ポイント改善と各種財政指標は概ね健全な状態にあると言える。

今後も人口減少が加速化する中、多様な行政課題に的確に対応するためには、財源の確保と不断の事務事業の見直しを心がけ、各種施策の優先度、緊急度を常に精査するとともに、最少の経費で最大の効果を達成するため、一層の健全な財政運営に努められたい。

## 2 収入率向上対策について

町税は、昭和54年度以降最高の収納率96.8%を達成し、日頃の関係職員の努力を高く評価したい。特に公営住宅使用料の現年度分収入率は、8年連続で100%を継続していることは、同規模自治体と比較しても特筆すべきもので、職員の地道な努力の賜物と大いに高く評価したい。

一般会計、特別会計合わせて、1億5,682万4千円の未収金があり、引き続き負担の公平性と適正化を図るため、収納担当課間で連携した適正な債権管理と収入率強化対策に努力されたい。



上杉委員長

## 企業会計【審査意見(要旨)】

企業会計決算審査特別委員会(戸澤義典委員長)に付託された水道・病院事業会計の決算は審査意見を付して認定とする委員会報告のとおり決定しました。

## 1 水道事業会計について

人口減少により給水人口が減少する中で、一般家庭用使用水量は前年より2万9千 $\text{m}^3$ 増となっている。また有収率は、平成24年度以降毎年低下傾向だったが、平成31年度83.5%、令和2年度83.4%と横ばいとなっている。これらは5年先を見越した老朽管の更新計画をしっかりと立て、着実に更新工事を行ってきた成果であると認められる。

未収金対策については、収納率が3年連続で前年度を上回り、職員の努力を評価したい。

一方、料金納付方法については、口座振替・コンビニ収納により利用者に利便性を享受しているのは事実であるが、将来的には料金収納コストのあり方についても検討されたい。

今後も町民生活に必要な不可欠の安心・安全・安価な水を供給し続けるという誇りと責任を持って努力されたい。

## 2 病院事業会計について

新型コロナウイルス感染症の影響及び医師退職により、患者数並びに医療収益が減少しているが、医師の事務作業補助者を増員して医師の負担の軽減を図るなど、医師定着の努力については評価したい。

医師確保については、紹介会社を介した募集など、鋭意努力しているが、更にあらゆる手段を活用して医師確保を図られたい。特に外科医師は医療収益や患者対応の緊急性、また他医師の負担軽減からも重要な位置づけと思われることから、早急な外科医師確保について努力されたい。

今後は、医師の負担軽減と定着率向上のため、特定看護師等の人材確保に努力されたい。



戸澤委員長

## 大原昇議長 道社会貢献受賞

大原昇議長が、北海道社会貢献賞を受賞しました。昨年12月27日、町役場で伝達式が行われ、「町民や議会の皆さん、家族の支えのおかげ」と謝辞を述べました。



## 10月臨時会

### 補正予算

◆一般会計（主な内容は次のとおりです。）

- ・公共交通維持確保改善事業 1,734万9千円
- ・ごみ処分場維持管理事業修繕料 88万円
- ・畑作構造転換事業の実施に伴う農林水産省の間接補助 2,840万2千円

### 専決処分の報告

◆工事請負代金に係る支払遅延による損害賠償

1万1千6百円

## 11月臨時会

### 工事請負契約の締結

◆議決の一部変更（美幌町役場旧庁舎解体除却工事）

### 補正予算

◆一般会計（主な内容は次のとおりです。）

- ・美幌町役場庁舎駐車場整備工事の工期延長に伴う繰越明許費の設定 1億2,098万9千円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種の3回目の実施に向けた準備経費 89万1千円
- ・経営継承・発展支援事業の実施に伴う農林水産省の間接補助 200万円
- ・東陽保育園保育室の電気暖房機修繕料 20万9千円

## 議会報告会・意見交換会 中止のお知らせ

美幌町議会では、議会活動を報告するとともに、町民の意見を聴く場として、令和3年度議会報告会・意見交換会の開催に向けて準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、参加される方の健康と安全を第一に考慮して、やむなく中止とさせていただくことといたしました。

ご理解いただきますようお願いいたします。



\*\*\*\*\*

## 議会を傍聴しませんか

定例会は年4回（3月・6月・9月・12月）開かれ、議場入口にある受付票に住所及び氏名を記入いただければ、どなたでも議会を傍聴できます。

**3月定例会は3月2日(水)頃から開かれる予定です**

日程が正式に決まり次第、町のホームページなどでお知らせします。

## 議会ホームページもご覧ください

「本会議開会中のライブ中継」や常任委員会の開催日などもお知らせしています。

美幌町ホームページ

(<http://www.town.bihoro.hokkaido.jp>)から「美幌町議会」をクリックしてください。

## あとがき

▼令和3年は降雨量が少なく、農作物にも大きく影響し、生産者の方はご苦労されたのではないのでしょうか。頂く野菜にも二次成長の後が見られるものがありますが、作物も与えられた環境の中で精一杯頑張ってきた証のように、いとおしく感じます。

▼新型コロナウイルスはデルタ株、オミクロン株と変異株が現れて終息しませんが、令和4年の春には新型コロナウイルスが終息し、「いつもの美幌の日常」を過ごすことができますように、みなさまもう少し頑張りましょう。

（美代子）

### 議会運営委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 馬場 博美 |
| 副委員長 | 戸澤 義典 |
| 委員   | 岡本美代子 |
| 委員   | 上杉 晃央 |
| 委員   | 高橋 秀明 |